

空を取り込む 景色のある暮らし

どこよりも早く「平屋」と「小さな家」に着目し

ミニマムで豊かな暮らしを追求し続けてきた窪田建設。

同社の人気シリーズ「縁側家族」の「小屋日和」から

これまでの住宅の常識を鮮やかに塗り替える新モデルが誕生しました。

それが、上田市御所にオープンした、宿泊体験もできるモデルハウス“小屋日和「景色」”です。

平屋暮らしの快適さはそのままに、2階リビングだからこそ叶う、

空や山並みを望む美しい眺望と、心まで解き放たれるような開放感を実現。

「小さいから我慢する家」ではなく、「小さいからこそ豊かになれる家」。

住まいの新たな価値を提案する一棟が、ここにあります。



ENGAWA KAZOKU
小屋日和「景色」



平屋の心地よさに
景色を独り占めする贅沢を

「平屋には憧れるけど、周りの視線が気になって落ち着いて暮らせないのでは？」敷地に余裕がないから、平屋は諦めるしかない……」

そんな家づくりの悩みに、新たな答えを提案するのが、上田市御所に誕生した宿泊体験のできるモデルハウス「小屋日和「景色」」です。

発想の原点にあるのは、平屋から考える家づくりをコンセプトに掲げる「縁側家族」の設計思想。

ワンフロアならではの暮らしやすさと、小屋裏空間の利便性を融合した「小屋日和」に、「景色を暮らしに取り込む心地よさ」という新しい価値を加えました。

暮らしの本質を見つめ「平屋」と「小さな家」の

可能性を追求し続けてきた窪田建設。長年、自社で研究・開発を重ねてきた設計思想と豊富な実績、ノウハウが、この一棟に凝縮されています。

最大の特徴は、2階のリビング。暮らしの中心をあえて上階に計画することで、建物が密集する街なかの土地やコンパクトな分譲地でも、周囲の視線を気にすることなく、空や山々の景色を贅沢に取り込みながら、心地よく暮らせます。

平屋暮らしの心地よさと、2階建ての魅力が融合した住まい、「小屋日和「景色」」には、小さな家の可能性を信じ、「本当の豊かさとは何か」を問い続ける、同社の信念が宿っています。

シンプルな切妻屋根に大きな開口部、そして「縁側家族」のアイコンでもある木の縦格子が印象的な、和モダンの佇まい。東側には広々として開放的な屋根付きの縁側を、南側にはよりプライベート感を高めた屋根付きのテラスを配置。気分や用途、時間帯に合わせて、2つの半屋外空間を使い分けることができる贅沢な造り。



光の陰影が美しい夕暮れ時のテラス。繊細な縦格子が外からの視線をやわらげ、落ち着いたプライベート空間を生み出している。



国産のヒノキやスギを構造材に使用した機能美あふれる空間。木とステンレスのフラットなキッチンは、立ち上がりがないぶん視線が抜けて、空間を広く見せてくれる。屋根勾配をそのまま生かしたダイニングとリビングは、心地よい包まれ感を演出して、心身ともにリラックスできる。



機能性とデザインの美しさが融合したLDK。回り縁をなくし、巾木を極限まで薄くすることでシンプルを極めた空間は、合わせる家具やインテリアを選ばず、その人らしい空間づくりを楽しめる。

階段を上がった瞬間、目の前に広がるのは、上田の街並みと空、山並みを一望する開放的なLDK。2階リビング最大の魅力は、何といってもこの眺望です。近隣からの視線を気にすることなく、四季折々の景色を暮らしの中へ取り込み、毎日の何気ない時間を特別なひとときへと変えてくれます。

もちろん魅力は景色だけではなくありません。たつぷりと降り注ぐ陽光、心地よく通り抜ける風、そして勾配天井が生む包み込まれるような安心感。家族が自然と集まり、心からくつろげるいつまでもあきのこない空間を実現しています。

設計の根底にあるのは「リラックスできる空間」という考え。余計な線や装飾をできる限り抑え、視覚的なノイズを減らすことで、住む人の心まで穏やかにする空間をめざしました。登り梁や柱などの構造材も、美しい意匠として生かし、機能性とデザインを自然に調和させています。

一方で、「夏は暑いのでは」「階段が心配」などの不安にも配慮。高い断熱・気密性に加え、空間を細かく仕切らない間取りによって冷房効率を高めています。階段には回り階段を採用し、日々の上り下りへの安心感を意識した設計です。

宿泊も可能な「小屋日和」「景色」。一泊すれば家に求めるものが変わり、毎日眺める景色が変われば、人生の景色も少しずつ変わっていく。そんな新たな出会いが待っています。

2階リビングが人生の景色を変える



山の後線に夕日が沈み、星が瞬き出すマジックアワー。昼間とは一味違った景色を眺めて過ごす時間は格別。ダウンシーリングと間接照明、フロアライトなどを用いた照明計画が、空間に美しい陰影と奥行きをもたらしている。

2 BRANDS

縁側家族 ENGAWA KAZOKU

平屋から考える家づくり

家族が程よい距離感で暮らせて、生活動線もシンプルで効率的。
そんな魅力たっぷりの平屋暮らしをベースにして考えることができる商品のラインナップをご用意しました。

平屋日和

暮らしやすさ抜群の平屋がいい



平屋日和「余白」

物入という余白のある暮らしがしたい



小屋日和

家族のつながりを大切にしたい



小屋日和「景色」

景色や光を楽しむ暮らしがしたい



YOROKOBI LIFE DESIGN BRAND

小さな家 専門ブランド

小さいからこそ広がる可能性。マイホーム、別荘、プライベートオフィス、小屋や離れなど、
ライフスタイルに合わせて自由に選べる商品のラインナップをご用意しました。

LOVEL FLAT HOUSE

高いデザイン性と高い機能性



PIECE TINY HOUSE

したい暮らしを最小単位から選択



SCOPE LOFT HOUSE

開放的な空間で自由に暮らす



窪田建設株式会社
〒386-1213 長野県上田市古安曾 1116
TEL : 0268-38-3050



ホームページ



YouTube



Instagram



資料請求はこちらから

FEATURES

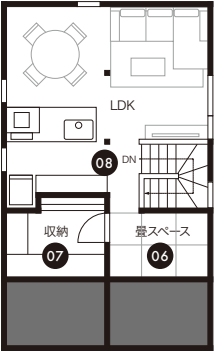
暮らしを豊かにする8つの見どころ



PLANNING

01_庭と室内をゆるやかにつなぎ、平屋暮らしの醍醐味を味わえる
屋根付き縁側。8畳ほどのゆったりとした広さがあり、玄関ホール
へも抜けられる。 02_北側ながら驚くほど明るい玄関。掃き出し
窓で屋根付き縁側に接続し、移動もスムーズ。 03_機能性にこだ
わった洗面脱衣室兼ランドリー。ガス乾燥機、ワンアクションで物
が取り出せるオープン棚など、使いやすさを追求。 04_縦格子で
仕切られた屋根付きテラス。縦格子は、光と風を程よく通し、外か
らの視線を優しく遮る目隠しの役割も果たす。浴室に続いているの
で、お風呂上がりの夕涼みにも最適。 05_1階のオープンスペ
ースは、用途やライフステージに合わせてフレキシブルに使える。
キッズルームのほか、将来、セカンドリビングなどにすれば、1階だ
けで生活がほぼ完結する。 06_LDKにつながる畳スペース。ゴロ
ンと横になったり、キッチンからも目が届くので、子どもを安心して
遊ばせることができる。 07_キッチン近くの収納スペース。十分な
広さがあるので家族共有のものや季節用品もスッキリ。 08_木と
ステンレスのフラットで洗練されたキッチン。ナチュラルな雰囲気
が、インテリアのように空間と調和している。

2F



1F床面積：48.02㎡(14.50坪)
2F床面積：39.74㎡(12.00坪)
延床面積：87.77㎡(26.50坪)

1F

